

利用学習計画書

平成24年4月6日

担当 第6学年 越河 直人

1 ねらい

旧石器時代の自然環境や暮らしについて、体験や見学を通じて興味・関心を高める。

2 評価

旧石器時代の生活について興味を持ち、生き生きと活動に取り組むことができる。

3 学習活動について

社会科「歴史博物館へ行ってみよう」

歴史学習の導入として、実際に地域のそばにある施設を利用し、様々な体験活動や見学をすることによって歴史への興味・関心を持ち、今後の学習への意欲を高めたい。

4 事前指導

教科書、資料集を用いて旧石器時代・縄文時代の学習をすすめる。

地底の森ミュージアム・縄文の森広場の見学ノートを確認する。

5 当日の学習内容

①地底の森ミュージアム

(1) 見学学習

クラスごとに館職員の話聞きながら学んだことや感想を学習ノートに記入する。

(2) 体験学習

クラスごとに石器作り

②縄文の森広場

(1) 見学学習

探検シートを利用して各自自主学习

(2) 体験学習

体験活動メニューの中から勾玉作りと編布作りを選択制によって実施

6 事後指導

体験活動や見学をしての感想の記述、ワークシートの記入

利用学習報告書

平成24年6月22日

担当 第6学年 越河 直人

1 事後指導について

(1) 実施日

平成24年4月20日 4校時

(2) 主な内容

社会科の授業で、旧石器時代の自然環境や暮らしについて、体験や見学を通じて学んだことをまとめる。

2 送付する資料

(1) 児童の学習後の感想（7点）

<地底の森ミュージアム>

○初めて旧石器時代の道具などを見て、すごいと思いました。見学している時に、昔の木の根っこがすごかったことや、たき火の跡、鹿のフンの跡がきれいに残っていたのですごく良かったです。また、昔の人は遠くまで石などを取りに行っていたことが分かりました。石器作りでは、最初はドキドキしていたけれど、やっているうちに楽しくなって、アドバイスをもらってきれいにできた時は、とてもうれしかったです。紙を切った時はしっかりと切れてすごいな、と思いました。また地底の森ミュージアムに来ていろいろと楽しみたいです。

○今の地面より、2万年前の地面がとても低くて驚きました。また、2万年前の地面は、水のおかげで今までそのままの状態が残っていたので、とてもすごいと思いました。特に、鹿のフンが今も残っているということがとても印象に残っています。また、石器作りは見た時は簡単にできると思ったけれど、実際にやってみると、なかなかうまくできず、大変でした。旧石器時代の人は、すごく上手に作っていたので、すごいと思いました。機会があれば、家族と一緒にまた来たいです。

○2万年前の氷河期の木の根や木の幹が残っていた理由が、きれいな地下水に浸かっていたために腐らずにいたということを知って、自然ってすごいなあと思いました。ぼくは、昔の人はこの石をどうやって見つけて、どうやって作り方を考えたのかと思いました。石器作りで使ったこの石はとても珍しいので、そこら辺に捨てないで、きちんと保管するようにしようと思いました。あと、この石器を作って、昔の人はこうやって苦労して作ったんだということが分かりました。

○僕は最初、遺跡はたいしたことないものだと思っていたけれど、実際に行って、見てみると、ものすごいものなんだということが分かりました。なぜかというと、あの遺跡はすごく生活の跡がくっきりと残っていたことや、ここ仙台にしかないということが分かったからです。また、今の地面よりも5mも下にあったということにも驚きました。また、石器作りを体験して、うまくいかず、手伝ってもらわないとうまくできませんでした。だから、本当に、その時代の人たちはすごいと思いました。

<縄文の森広場>

○私は初めて縄文の森広場に行きました。縄文の森広場では、編布作りをやりました。編布は、押さえたり、右に行ったり左に行ったり来ったりで大変でした。でも、慣れてくるとリズムに乗ってやることができました。結構時間はかかってしまったけど、楽しくきれいにできたのでよかったかなと思いました。また、竪穴式住居や縄文畑、昔あった木などがたくさんありました。竪穴住居の中は天井がとても低く、変なおいが漂っていましたが、それは、昔の人がいろいろな対策をしていたということが分かり、すごいと思いました。これを見て、私は昔の人は頭がよいのでは、と思いました。

○縄文の森広場では、縄文時代の生活について学びました。わかったことは、縄文時代の人はおしゃれが大好きで、動物の骨などをネックレスにしておしゃれを楽しんでいたということです。それと、昔は勾玉をお守りにしていたそうです。勾玉作りは難しいのかなと思っていたけれど、実際にやってみると簡単にできました。また縄文の森広場に行ける機会があれば今度は家族で行きたいです。

○縄文の森広場に来たのは今日で5回目でした。中も何回か見たことがありました。でも、今までと違ったのは、今回は学校で歴史を学んでから行ったことです。だから、教科書に載っていたものもあり、面白かったです。そして、私が何回見てもすごいなと思うものがあります。それはハナちゃんの家です。ハナちゃんの家を見ると、昔の生活がよくわかります。そして木の実をすりつぶしている道具の使い方もわかりました。編布作りでは、何回も糸を右に通したり、左に通したりしていると絡まって大変でした。一つ抜かしていたので、変な形になってしまいました。でもまた今度来た時に再チャレンジをしてみたいと思います。